

環境かわら版

ごみゼロ

いちのみや530作戦実施中

No. 46 (2012年5月1日 発行)

6月5日は「環境の日」です

6月5日は「環境の日」です。これは、1972年6月5日からストックホルム（スウェーデン）で開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）が「環境の日」を定めています。



日本では、環境庁（当時）

エコハウス 138 ご存知ですか？

※ 詳細は裏面をご覧ください

の主旨により、平成3年度から6月の一ヶ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。世界各国でも、この日に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため、様々な行事が行われています。

家庭で取り組む環境保全活動

環境かわら版では、昨年の8月1日号・11月1日号の「省エネライフのために」のコーナーで、家庭でできる地球温暖化防止対策の事例を紹介しました。今回は、家庭で簡単にできる「生活排水対策」の事例を紹介します。

● 使用済みの油の処理

吸収剤や牛乳パックに入れた古新聞などに吸わせて可燃ごみに捨てましょう。

● 正しく計る

洗剤は、正しく計って使いまししょう。適量以上に洗剤を使っても洗浄力はあがりません。



川や海などの水の汚れは、かつては産業排水が主な原因でしたが、工場の排水対策が進んだため、現在では、生活排水が一番の原因となっています。

< 回 覧 >

* 裏面もお読みください。

ご存じですか

エコハウス 138

みなさん、お気軽にどうぞ

エコハウス138は、お子さまから高齢者の方までどなたにも、気軽に利用していただける施設です。

エコハウス138は、お子さまから高齢者の方までどなたにも、気軽に利用していただける施設です。一部は、屋上の太陽光・風力発電設備の他、雨水利用の**新エネルギーシステム**です。

環境センターのごみ焼却による余熱利用での**温水プール**を始め、施設で使うエネルギー

○エコプラザ
国連環境計画（UNEP）による地球環境情報展示を始め、国内外各地での環境対応活動の現状が、写真・パネルや実物展示（リサイクル活動）で見られます。

○エコ情報センター
全国で展開中の環境活動の情報を、エネルギー、温暖化、エコライフ、リサイクルなど7分野で展示して、環境参考図書と共に閲覧できます。

○環境学習講座
館内教室とビオトープ園での自然観察会を含めて、子どもから成人対象に年間約30回の

●所在地と交通案内

一宮市奥町字八瀬割40番地1
電話0586(47)7138
▽一宮市循環バスの一宮コース、木曾川・北方コース、尾西北コースいずれも「エコハウス138」下車。

講座を開講して好評です。

○温水プール

快適な施設の中で楽しみながら健康増進と回復を図ることができ、新エネルギー（余熱）利用の温水プールと共に、トレーニングに励む多くの市民の姿が見られます。



エコハウス138 ビオトープ園

ビオトープとは、生き物たち（植物・小動物）の棲む場所のことをいいます。誰もが気楽に四季を通して自然と親しみ、生き物とふれあい、遊び、学び、楽しみながら育てていける場となるよう、整備がなされています。一度、訪れて見ませんか。



地球にやさしい施設「エコハウス138」



太陽光・風力発電と余熱利用

お問い合わせ：一宮市環境基本計画推進協議会事務局（環境保全課内）